

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成27年9月16日
タイトル	元気に成長しています！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

水土里ネット福山では、21世紀土地改良区創造運動として、4つの小学校、2つの保育所、1つの幼稚園の農業体験取材し、農業体験をしている子ども達の様子を水土里のレポートとして投稿しています。

5月には稲の蒔き、6月には田植えやくわい、サツマイモの苗の植付け取材しました。

また、この農業体験を題材にした絵を「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展へ出展することとしており、子ども達が夏休みに描いた絵を集めるため、学校等を訪問した際に農業体験をしたほ場の様子取材しました。

東村小学校・東村保育所の学校農園の様子



6月の田植えの様子

東村小学校が見えるほ場は、稲が立派に成長して青々としていました。子ども達が手で植えた手前の稲は、一段と元気に成長しているようでした。学校農園の若草会のみなさんが、収穫に向けてかかしを準備しておられました。



松永幼稚園が田植え体験した田んぼの様子



6月の田植えの様子

子ども達は、田植えの後も何度も田んぼを訪れて稲の成長を見守っているそうです！

駅家西小学校が田植え体験した田んぼの様子



6月の田植えの様子

子ども達が全て手で植えた田んぼは、少し蛇行して
いて力強く育っていました。
稲穂についた朝露がキラキラ光って、少し秋めい
た風に吹かれて揺れていました。もう少し実れば
収穫の秋です。



川口小学校が植付け見学したくわい畑の様子



くわい植付け見学の様子



川口小学校の校庭に植えられたくわい

くわいの植付け見学の時は、まだ芽が伸びて
いなかったのに、こんなに葉が大きくなって
びっくりしました。

川口小学校でも校庭に植えられたくわいが
すくすく成長していました。

でも、葉や茎にアブラムシが大量発生して
いました。子ども達と対策を考えて退治するそ
うです。

くわい植付け見学や出前授業で農家の方
から教わったアブラムシの退治方法が実践
できる絶好のチャンスです。がんばれ子ども達！

新涯小学校が植付け体験したくわい畑の様子



くわい植付け体験の様子

植付け体験した時のくわいは、芽もわずかに出ているだけでしたが、こんなに大きな葉に育っていました。土の中でもくわいがすくすく成長していることでしょう。新涯小学校の校庭のくわいも元気に育っていました。くわい委員のみんなが毎日頑張った証ですね。



多治米保育所の様子



サツマイモ植付け体験の様子

サツマイモの葉も元気いっぱい！

どのほ場もしっかりと手入れされ、稲やくわい、サツマイモが元気一杯に成長していました。農家の方のご苦勞や子ども達のがんばりの賜物です。次回は収穫時の取材レポートを届けたいと思います。

今年度は、346人の子ども達が「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展に応募してくれました。子ども達の絵の一つ一つに目を通して見ると、子ども達は、ふるさとの風景や田んぼを個性豊かに描き、虫やカエルなどの生き物が大好きという事を感じました。絵のコメントには、農業体験を通じて農家の方の苦勞を思う気持ちや食べ物に感謝する気持ちが書かれていて、保護者の方からも自然や農村風景を大切に守ってほしいなど、様々な感想が寄せられていました。

水土里ネット福山では、このような子ども達の眼差しを多くの方へ伝えていけるよう、これからも21世紀土地改良区創造運動に取り組んでまいります。